

質疑・答弁

決算特別委員会での主な

第3回定例会初日の9月5日、町長から提案された平成28年度城里町決算（7会計）について詳細に審査するため決算特別委員会が設置されました。

決算審査は各議員が広く審議を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審査を行いました。各委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



総務民生常任委員会の審議状況

総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、会期中の9月6日に委員会を開催し、平成28年度一般会計決算の所管分・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険特別会計の決算について審査しました。審査の結果、委員会の採決は認定となりました。

歳入

（一般会計所管分）

問 不納欠損額増の原因について

答 国税の修正申告により高額な課税があり、資力が戻らないために法人1件、個人2件が不能決算となり欠損額が増えたものです。

問 預金利子の予算計上、見込みが甘くないか（予算額10万円、収入1万9千円）

答 例年10万円で予算計上していました。

問 滞納金の徴収方法は

答 滞納額の少ないうちに働きかけ、収納を図ることによって滞納を増やさないようになっています。また、資産の調査及び納税相談し、資産があるのに払わない方に関しては、滞納処分を実施しています。

問 ふるさと応援寄付金の収入減について

答 当初、1億円を目標に実施しましたが、目標は見込めず減額補正をしました。

問 番場まつの福祉基金の利用について

答 高齢者福祉の一環としてグラウンドゴルフ場整備費に基金の一部を利用しました。（特別会計）
・質疑はありませんでした。

歳出

（一般会計所管分）

問 ゲストハウス兼お試し住宅改修工事の随意契約理由は、理由になっていないのでは

答 特殊な工事として選考委員会で決定し、随意契約しました。

問 指定ごみ袋年間作成枚数は

答 30ℓが12万5千枚、45ℓが65万枚です。

問 消防事務負担金の算出方法は

答 以前は、基準財政需要額等を基礎としていましたが、H28年度に協議を

し、水戸市の常備消防費の前々年度決算額を基本として均等割10%、人口割90%としました。

問 ふるさと応援寄付金事業の返礼品見直しについて

答 国の指導で返礼品を3割にしているところですが。

問 水防費船舶免許補助は誰もいなかったのか

答 H28年度はいませんでした。

（国民健康保険特別会計）

問 特定保健指導等事業実施者の動機付け・積極的支援の内容について

答 動機付け支援は、「40歳～74歳でメタボに該当する方が対象」、積極的支援は「40歳～64歳でメタボに該当する方が対象。更に要注意の方で訪問や電話で6か月間の支援」をしています。

（後期高齢者医療特別会計）

・質疑はありませんでした。

教育産業常任委員会



教育産業常任委員会の審議状況

教育産業常任委員会は、会期中の9月7日に委員会を開催し、平成28年度一般会計決算の所管分・公共下水道事業・農業集落排水事業・水道事業会計の決算について審査しました。審査の結果、委員会の採決は認定となりました。

歳入

(一般会計所管分)

問 道路使用料の内容は

答 町道敷地を東京電力やN T Tに電柱敷地として貸し付けています。

問 給食費の滞納状況は

答 99・95% 収納していますが、1、2名の滞納者がいますが、遅れて入ってきています。

問 町営住宅過年度分滞納状況について(H16年度からあるのか)

答 H16年度から 376件、57名の滞納者がいます。

(特別会計)

・質疑はありませんでした。

歳出

(一般会計所管分)

問 グリーンツーリズム事業委託業務とは、今後

も継続するのか
答 ハイキングやそば打ち体験等の交流事業を開発公社

へ委託しています。今後も事業を継続していきます。

問 青年就農給付金給付事業の今後の見通しは

答 H28年度新規就農者1名、H29年度研修者1名で、地域おこし協力隊の5名が3年後に新規就農予定です。

問 那珂川統合土地改良区事務運営協議会補助とは

答 事務経費です。

問 ふるさと魅力発見隊事業内容について

答 県の委託事業を受け今年で3年目になります。七会地域の米生産組合と都市部の人達との米作り、自然観察等の交流事業です。

問 有害鳥獣捕獲隊補助は個人に行きわたらないのか、団体に任せているのか

答 1頭4千円支給しています。今後、捕獲隊は非常勤公務員になります。

問 定住促進(パンフやラジオCM)に伴う町営住宅受け入れは

答 団地の冊子を作成して受け入れています。ラジオの影響は特にありません。

問 要保護・準要保護児童生徒就学援助費補助金の支給時期は見直すのか

答 これからの予算編成で

考えていきます。

問 スクールライフサポート配置事業について(問題を抱えている児童生徒はどのくらいいるのか)

答 H28年度は文科省基準で21人です。

問 高等学校通学費助成事業継続できるのか

答 今後も継続していきたい。

問 スクールバス運行委託業務に関連して(石塚小で路線バス利用者に補助は出していないのか)

答 学区内は徒歩となっているので、バス通学に関して補助は出していません。

問 七会公民館井戸施設等撤去工事、なぜ今なのか

答 本来なら上水道に切り替えたときに撤去すべきでしたが、公民館が移転することになったため撤去することになりました。

問 コミュニティセンター

城里冷温水発生機(空調設備)修繕工事は

答 H29年度に設計し、H30年度に工事を予定しています。

問 頓(徳)化原古墳包蔵地整備の事業内容について

答 旧桂村から引き継ぎ、町指定文化財となっています。杉を伐採し現在も

調査中です。

問 黒澤止幾生家の建て替えは

答 保存するために寄附を受けたいので、保存していく考えですが難しい現状です。

問 公共下水道事業特別会計

問 今後の下水道工事計画は

答 流域下水道では、今後上泉・那珂西・増井地区が、特定環境下水道では、高根地区が計画されています。

問 公共下水道・農業集落排水の接続率向上対策は

答 2年前、2年間「下水道接続推進員」を雇用し推進していました。現在は、職員が推進月間に戸別訪問し接続を呼び掛けています。

問 (農業集落排水事業特別会計)

・質疑はありませんでした。

問 (水道事業会計)

問 無形固定資産の水利権とはどんな費用か

答 水利権に費用は掛かりませんが、藤井川ダムの改修工事の費用負担です。
問 緊急連絡管の工事予定は
答 H29年度に設計、H30年度より春園・高久間が着工予定です。